

— 病院とみなさまのかけ橋 —

ふれあい

CONTENTS

- 医師からのメッセージ …… 1
- 看護の現場から …… 2
- 医療技術ニュース …… 3
- 職場紹介コーナー …… 4
- 知っ得情報 …… 5
- 院内コンサート/病院の美化活動 6
- 遊びの広場/情報ステーション 7
- ふれあい箱の回答/編集後記 8

病院長 森本 紳一郎



総合青山病院の病院長就任に際し、自己紹介をさせていただくとともに、抱負を述べさせていただきます。

自己紹介

三重県四日市市生まれで、現在64歳です。当時、父親は勤務医で、転勤の関係で子供の頃は東海三県を3年毎々に転々としていました。大学は岩手医大に進学し、卒後は東京女子医大日本心臓血圧研究所内科に入局し、12年間様々なトレーニングを受けました。37歳時に藤田保健衛生大学循環器内科に講師として転任し、その後教授に昇任し、同大学には昨年未までお世話になりました。専門

新病院長のご挨拶

は循環器内科(心臓病、高血圧症など)で、特に心臓の筋肉の病気(心筋疾患)に力を入れてきました。心筋疾患の究極の治療は心臓移植であり、米国のスタンフォード大学に拒絶反応の判定に半年間ほど勉強に出かけました。内科医ですが、心臓移植に深く関わっています。

難病の一つである心臓サルコイドーシスの患者さんは、おそろく国内、外で最も数多く診療しており、診断や治療ガイドラインを作成し、現在もその見直し作業を行っているところです。

医学部6年生のクラス担任や研修医部長をここ数年間務めており、教育の大切さは重々承知しているつもりですし、若い方と接することが大好きです。趣味はゴルフ、スキューバダイビングと落語です。

抱負

病院の責任者として徹底して取り組まねばならないのは、医療安全と考えています。安心して安全な医療を受けていただくために、最大限の努力を払う必要があると思っています。私どもは患者さまを間違えることなどあってはならないのですが、

それを防ぐために、患者さまご自身もご自分の名前であるかどうか? 実施されるのは何か? など十分確認いただきたくお願い致します。

現在当院は 19 診療科で、医師は常勤 26 名、非常勤 43 名で診療にあたっています。非常勤医師が不在の時に、他科の領域の医師では十分にカバーできませんし、患者さまもご不便を感じておられるでしょう。したがって極力常勤医師を招へいしたいと考えています。また、1 診療科 1 名の常勤医師の場合も、患者さまに十分な医療を受けていただくために、その医師と相談しながら、必要性があれば常勤医師が複数となるように努力します。この点が院長としての最大の課題と考えています。また全ての職員が働きやすい職場環境を目指して頑張る所存です。患者さまが、安心して安全で十分な医療が受けられるように最大限努力してまいります。赴任して日もそれほど経っていません、院内のことについて分からないことが多々あります。周囲の皆様のご意見を仰ぎながら、進めていきたいと考えていますので、是非ともご意見いただきたくお願い致します。